

東陽中だより

◎教育目標 ～ 明日を拓く ～
★豊かな心★活きた知性★たくましい体
○発行責任者 片原 俊光
○文 責 綿木 尚弘
○発行日：令和4年2月28日
No. 11【2月号】



「お礼」の電話がよくかかってくる学校って、そんなにならないと思う

校長 片原 俊光

- 学校には、地域や保護者の方々から様々なお電話が寄せられます。ご意見に即時対応しなければならないケースもありますが、幸いなことに、今年度の本校は「お礼」のお電話が多く寄せられる学校であったと思います。どんなお礼があったのか … 例えば、困っているお年寄りを助けた生徒の優しさに対して … 路上に散らかったゴミを片付けた生徒たちの主体性に対して … 雪で埋まった車を押し脱出させた生徒たちの行動力に対して … 登校中に泣いていた小学生を学校まで送り届けた生徒たちの判断力に対して … などなど。
- 「東陽中学校の生徒さんに感激しました」という地域の方々の温かい眼差しに、思わず教職員も感激してしまいます。そして、学級担任は教室で「地域の方から〇〇というお電話があったけど、だれか知ってる?」「そうか、偉いね、大事なことだね」という話をするようになります。何気ない朝の会、帰りの会の一コマですが、生徒たちは見守ってくださる地域・保護者の方々を自然に意識することになります。それは生徒の道徳的判断力や実践意欲、社会に参画する意識を高めることに結びつく大切な場面です。
- 私は、こうした生徒たちの優しさ、主体性、行動力、判断力 … に対して、あえて必要以上に褒め称えることをしません。個人的に声をかけることはありますが、全校集会で大きく持ち上げたり、妙な表彰をしたりするべきではないとさえ思っています。なぜなら、本校においてはそれが特別な何かでなく、中学生として「当たり前」であってほしいと思うからです。学級担任がそれぞれの教室で十分に話してくればそれでよし。特別に持ち上げられなくても「社会に生きる一人として当たり前のことができる生徒」であってほしいと願っています。
- 思えば、私はこれまで多くの学校に勤務しましたが、本校は、いわゆる「理不尽な要求」の電話が極めて少ない学校だと思います。ご意見をいただくこともありますが、それは「要求」ではなく、「学校として当然対応すべきこと」である場合がほとんどです。つまり、地域・保護者の方々は学校に求めるべきことは何かをよく知っている、学校の限界も含めてよく理解している、ということではないかと思うのです。例えば感染症対策に対しても、行事の密を避けると言いながらあの教室の狭さは何なのか、もはや科学では説明できない胡散臭さがあることは自明のことです。オンライン授業だって突っ込みどころ満載だし、先生方もぎりぎり頑張っているからまあいいか、というレベルではないでしょうか。そこにあえて「要求」ではなく、「大変ですね」と温かく声をかけてくださる方々に、改めてお礼を申し上げたいと思います。
- だからこそ、それに甘えるだけの東陽中学校であってはなりません。3月15日の卒業証書授与式に臨む卒業生の姿を通して、本校生徒の「当たり前」の姿と、それを育てる教職員の矜持を示したいと思います。

全道スキー大会～1年生出場

1月14日(金)・15日(土)から、富良野スキー場で開催された「全道中体連スキーアルペン大会」に、本校から女子1名が出場しました。

1日目の「大回転」は吹雪のため、競技中止になり、2日目の「回転」のみの大会となりましたが、次年度につながる頑張りを見せることができました。



高校受験開始～頑張れ3年生

2月10日(木)に公立高推薦入試、15日(火)に私立高一般入試が行われました。来月の3日(木)・4日(金)には公立高一般入試が控えています。

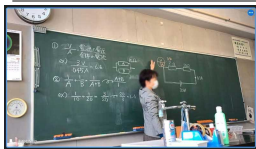
学力検査に向けての学習と並行して面接練習にも全力投球しています。

3年生がこれまで努力してきた成果を最大限に発揮できるよう応援しています。



【面接練習の様子】

配信授業～学びの機会の保障



新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖や出席停止の際に、生徒の学習機会を確保するために、配信授業を実施しています。希望者には「端末機器(iPad)」「Wi-Fiのルーター」の貸し出しをしています。出席停止期間でも家庭で学習を進めることができます。より良い配信授業になるよう本校教員も日々、研修を深めています。

新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖や出席停止の際に、生徒の学習機会を確保するために、配信授業を実施しています。希望者には「端末機器(iPad)」「Wi-Fiのルーター」の貸し出しをしています。出席停止期間でも家庭で学習を進めることができます。より良い配信授業になるよう本校教員も日々、研修を深めています。

後期期末テスト～1・2年生

2月17日(木)、18日(金)に、1・2年生の今年度の最後の定期テストが実施されました。大事なテストということもあり、学習時間が大幅に伸びた生徒が多かったようです(コロナの影響で、部活動が停止中ということもあったかもしれませんね)。テスト前は休み時間も勉強するなど、意欲的に取り組む姿がみられました。

まだまだ先のことと思っていた「進路選択」も着実に近づいてきています。残りの3学期の頑張りが大きく影響していきます。



【1年生】



【2年生】

あとで後悔することのないよう、こつこつと努力することを期待しています。

「舞台発表」に向けて～2年生

学校祭の代替行事として、第2学年で、ステージ発表に向けて取組を進めています。内容は「ダンス・調べ物発表・パフォーマンス・映像」の部門に分かれて活動しています。本来であれば、2月の参観日で発表を予定しておりましたが、現在、発表会は延期中です。



【舞台発表に向けての練習の様子】

新入生「129名」の予定です

例年であれば、2月中旬に「新入学説明会」を実施しておりましたが、今年度は残念ながら、市内で学級閉鎖などがみられる現状をふまえ、中止としました。

入学予定の児童には資料を配付しておりますので、不明な点がありましたら、学校までご連絡ください。現在、入学予定者は129名ということで、例年よりも多くなっています。ピカピカの1年生の入学を楽しみにしております。

節分(3年生)～鬼は外・福は内

受験勉強で緊張感あふれる中、ちょっとした息抜きで「節分企画」を各学級で行いました。各自が、鬼に豆ではなく「今、自分が取り除きたいもの」を紙に記入して投げました。

紙には、今、誰もがなくなっしてほしいと願う「コロナ」や受験生らしく「受験・テスト」というものもありました。コロナ禍での受験、例年以上にプレッシャーも大きいと思いますが、感染症対策を徹底して、ベストな状態で入試に向かってほしいものです。



「まん延防止等重点措置」について

1月27日(木)から、道内全域でまん延防止等重点措置がとられております。それに伴い、スキー教室が中止になるなど、感染拡大防止のため、教育活動にも制限がかかっています。

学級が変わるような活動は可能な限り実施していないため、全校集会なども実施できず、リモートでの取組になっています。部活動も市内全体で3月6日(日)まで、中止の措置がとられています。

来月は、「公立高校入試」「卒業証書授与式」などが控えております。3年生がここまで努力してきた成果を十分に発揮し、笑顔で中学校を巣立っていけるように、万全の対策をとっていきたいと思っております。

卒業証書授与式について

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、第44回卒業証書授与式の参列者を卒業生・保護者(各家庭2名)・教職員に限定し、規模を縮小して下記の日程で実施することにしました。

★日 時：3月15日(火) 9:30～
場 所：東陽中学校体育館

3月の行事予定

- 3日(木) 公立高校入試(学力検査)
- 生徒会役員選挙
- 4日(金) 公立高校入試(面接)
- 8日(火) 3年奉仕活動
- 10日(木) 認証式
- 11日(金) 総練習(卒業証書授与式)
- 3年生を送る会
- 同窓会入会式
- 15日(火) 第44回 卒業証書授与式
- 16日(水) 公立高校合格発表
- 17日(木) 1年大掃除・奉仕活動
- 18日(金) 2年大掃除・奉仕活動
- 25日(金) 修了式・離任式
- 26日(土) 学年末休業



★3学期に予定しておりました「参観日」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

※1学期始業式・入学式は4/7(木)です。